

質問 松岡議員（自民 各務原市）令和8年3月18日（水）

1 県内中小企業の「稼ぐ力」の強化について

（1）来年度予算における中小企業支援策について

答弁 知事

政府系金融機関や民間企業等の調査によりますと、最近の全国的な設備投資は、自動車の電動化やAIの普及、脱炭素化への対応などから、高い水準が続いております。しかしながら、ご指摘ありましたように、県産業経済振興センターが発表します県内企業の設備投資状況を見ますと、新型コロナウイルス収束後に一旦回復して以降は、投資意欲に残念ながら大きな伸びは見られておりません。また、その目的も補修・更新といった義務的な投資が約7割を占めておりまして、生産能力拡大・売上増といった前向きな投資は3割程度にとどまっております。

その背景には、原材料価格の高騰や金利の上昇、世界情勢の不透明化など、コストやリスクが積み重なる中で、投資を躊躇する、そんな企業の姿勢が顕在化していると考えられます。

こうした中、本県経済が持続的に発展していくためには、企業が将来を見据えた投資に踏み出し、新たな成長機会をつかめるよう、ピンチをチャンスに変える取組を県として積極的に後押しすることが必要と考えております。

そのため、来年度におきましては、力強い岐阜県経済へというテーマで、その実現を図るべく、三つの取組によって県内企業を支援してまいります。

まず第1に、「小規模事業者パワーアップ応援補助金」の拡充でございます。今年度、支援メニューに「働いてもらい方改革枠」を新設し、労働力確保に向けた職場環境整備の費用を重点的に補助したことで大変大きな反響がございました。そこで来年度におきましては、対象事業者に中小企業も追加をいたしまして、予算額も倍増するということにいたしました。これによりまして、中小・小規模事業者の働きやすい環境づくりや事業拡大等をより強力に支援してまいります。

第2でございますが、「ぎふ企業成長投資補助金」を創設いたします。持続的な賃上げにつながる生産性向上等に取り組む事業者を後押しするため、1,000万円以上の機械や設備など、比較的大きな投資、こうしたものにも対応できるよう新たに15億円の補助金を創設をいたします。これにより、生産性向上を目指す中小企業の設備投資を幅広く支援してまいります。

そして第3に、「資金融資制度の改正」でございます。これによりまして、資金メニューや対象事業者を大幅に見直しまして、利用者に分かりやすく、そして使い勝手が良く、さらには取扱金融機関にとっても案内しやすい制度といたします。その上で、

新商品や新サービスの開発など新たな事業に取り組む企業等を対象に、有利な金利を設定した「企業活力支援資金」を創設いたしまして、中小企業の資金調達を支援してまいります。

県では、今後とも、将来に向かってチャレンジする企業を全力で応援し、明るい未来と持続的な地域経済の発展につなげてまいりたいと考えております。

担 当 課 商工労働政策課

電話番号 058-272-8350

メ ー ル c11351@pref.gifu.lg.jp